



校長だより 6月号

『保護者とともに』

本校高等部2年生徒作品



梅雨空の中、不規則な日々が続いておりますが、本校の児童生徒は、日々の教育活動に、自分らしさを発揮し、力いっぱい取り組んでおります。

5月から6月にかけては、保護者の皆様と大事な時間を過ごすことができました。まず、ひとつは5月29日に行われたPTA活動の校内除草。PTA活動だよりでもすでにお知らせしておりますが、当日65名の皆様と上原後援会長さまにも、お力をいただき、ふだん目が行き届きにくい校舎やグラウンドの隅等の草を、丁寧に刈り取っていただきました。

私自身は、5ヶ所ほどのブロックを移動しながら、保護者の皆様と作業をしました。「校長はどちらから?」「鶴見という学校、どうですか?」「他校のPTAと比べ、本校の活動実績は?」等のご質問をいただき、作業をしながらそれにお応えする、という自然なやりとりができました。「こういった場での校長懇談会もありですね」とのご意見もいただく等、貴重なコミュニケーションの場にもなりました。

次に、6月19日に行われた校長茶話会。23名の保護者にご参加いただきました。いただいた質問にお答えするとともに、私からも学校の課題をお示しし、皆様と建設的な意見交換ができ、有意義な時間を送ることができました。

具体的には、「学校運営の重点である安全安心について」、「震災時の学校の対応」、「防災キャンプ」、「送迎車等の駐車場の課題」、「校外行事の交通機関の利用方法」等。

中でも、職員への労いのお言葉は、校長として感謝の気持ちで頂戴しております。また「先生が笑顔でないと、子どもに影響が出るので、働き過ぎないように」との意見は、働き方を積極的に検討していく貴重なご意見として受け止めております。

PTAの皆様からによる教育環境整備とともに貴重なご提案、ご期待、励まし、さらには応援のメッセージも受け止め、心強くまた新たなエネルギーをいただきました。心より感謝申し上げます。

保護者と地域に支えられた鶴見養護学校、チーム鶴見として、今後も進んで参ります。

